

夢ふる

12

December



特集

特集1 第5回全国ササニシキ系「ささ王」決定戦2021

特集2 「ささ結」新米フェア2021

トピックス

「わいわい^{さろん}茶論」特別企画／女性部大会

情報コーナー

東部支店統合のお知らせ／金融業務の年末・年始休業



特集1 「ササニシキ」と「ささ結」の頂点決まる 第5回全国ササニシキ系「ささ王」決定戦2021



入賞米受賞者の皆さま

大崎市と大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアムは11月19日、「ササニシキ」とその直系品種「ささ結」で最も優秀な米を出品した農家を決める食味コンテスト「第5回全国ササニシキ系「ささ王」決定戦2021」を開きました。第5代「ささ王」には、「ササニシキ」を出品した山形県米沢市の小関恭弘さんが選ばれました。「ささ結」で最も優秀な米を出品した農家を受賞する「ささ王・大崎耕土賞」には、古川敷玉地区の佐藤徳志さんが選ばれ、首都圏での「ささ結」販売権も獲得しました。

農家の技術やササニシキ系米の品質向上、次世代への伝承を目的に開かれたこのコンクールには、県内外から91点「ささ結」22点、ササニシキ69点が出品され、機械判定でたんばく含有率や整粒歩合の評価が高かった9人の10点が最終審査に進みました。

同日、古川農業試験場で行われた最終審査では、審査委員長の新潟薬科大学の大坪研一教授など6人の審査員が、食味官能審査を実施。炊きたて、酢飯の外観や香り、味、粘り、硬さを評価しました。

「ささ王」を受賞した小関さんは「まだ実感がわかないが、このような賞をいただけて嬉しい。ササニシキは、有機JASの規格で栽培し、病害虫対策としてミネラルを入れた土づくりをしている。他のコンクールでは、ササニシキは注目されるが、1位にはなれなかった。今後もササニシキの作付けを続けたい」と喜びを語りました。

コンテストの様子は動画配信サイトYouTubeで生配信しました。

最終審査結果(上位入賞米受賞者) (敬省略)

【第5代 ささ王】

ササニシキ 小関 恭弘 (山形県米沢市)

【ささ王・大崎耕土賞】

ささ結 佐藤 徳志 (大崎市古川)

【金ささ賞】

ササニシキ 加藤 憲治 (大崎市古川)

ささ結 佐藤 徳志 (大崎市古川)

【銀ささ賞】

ササニシキ 佐藤 幸治 (登米市)

ささ結 大場 徳寿 (大崎市古川)

ササニシキ 若槻 慎也 (岩手県奥州市)

ささ結 湯山 ふみ (大崎市鳴子温泉)

ササニシキ 高橋 勝 (大崎市古川)

ささ結 加藤 憲治 (大崎市古川)

ささ結 高橋 一馬 (大崎市古川)



小関さん(左)と佐藤徳志さん

表紙紹介

今月の表紙は、大豆の収穫作業の様子です。

詳しくは、6ページのトピックスでご紹介しています。



目次

- 2 特集
- 4 JATピックス
- 7 夢職人
- 8 ふれあい広場
- 10 情報コーナー
- 14 シェフ永井のおすすめ

今月のあなたの運勢 (2021.12月) モナ・カサンドラ

牡羊座 (3.21~4.19)

[全体運] やるべきことが多い中何に着手すればいいのかわかりにくくなります。計画を立て着実に。好結果が待っています
[健康運] 適度に体を動かすのが一番の健康法 [幸運を呼ぶ食べ物] ナバナ

夢ふる 2

特集2 「ささ結」新米フェア2021



～参加店からの声をご紹介します～

大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアムは、11月1日から12月28日まで「『ささ結』新米フェア2021」を開催しています。大崎市内の飲食店で「ささ結」を使ったメニューを提供し、地元消費者に新米を食べる機会をより多くして、市外から来る人たちにも「ささ結」のおいしさと魅力を発信しています。

今年から初めてフェアに参加したお店と大崎寿司業組合の代表に、反響や「ささ結」の印象についてお聞きしました。

大崎寿司業組合代表 寿司正

古川諏訪2丁目13-10 ☎0229-23-2299
【営】11:00～14:00・16:30～21:30
【休】月曜日



佐藤 正彦さん

ちらし寿司をはじめ、全ての寿司に「ささ結」を使用しています。お客様からの反応はとても良いです。「ささ結」の精米を無料でプレゼントしていますが、美味しかったとの声を頂きます。「ささ結」を使い始めて7年目ですが、年々品質が良くなっていますが、今年は**特に香りが良く、相当良い米だ**と思います。

Meat Restaurant T's

古川台町9-20 ☎0229-29-9130
【営】11:30～15:00・17:00～21:00
【休】火曜日



高橋 義雄さん

おすすめのローストビーフ丼だけでなく、全メニューのご飯に「ささ結」を使っています。「ささ結」は、パラパラ感があり、あっさりしているので、**洋食にも向いていると思います**。ドリアやオムライスに使うチキンライスにもぴったりです。フェアを機に皆さんで「ささ結」を食べて、広めていけば、生産者の方ももっと良い米を生産していただけだと思います！

クラフト木村

古川駅前大通1丁目143-3 ☎0229-23-7211
【営】10:30～22:00
【休】火曜日



狩野 京子さん

定食の他、日替わりでキノコやショウガ、トマトの炊き込みご飯を提供しています。**フェアのパンフレットを見て来店したお客様もいます**。お店では真空パックの無洗米キューブも販売していますので、「ささ結」をPRする良い機会になり、ギフトの購入にも繋がると思います。

とんかつ たいこう

古川北町1丁目3-3 ☎0229-23-4755
【営】11:30～14:00・17:30～20:00
【休】火曜日・第2・4木曜日



菅原 征爾さん

伊達ざくらポーク定食やジャンボエビフライなど、全てのご飯に「ささ結」を使用しています。元々使用していた「**ササニシキ**」に似た**美味しさで、よりふくらんでいる**と思います。フェアの効果もあり、新規のお客様にもご来店いただいています。

ほろほろ

今年も残り一か月。朝晩の冷え込みに晩秋から初冬へと季節の移ろいを感じられます。冬支度を万全にして新しい年を迎えましょう。手元に来年の手帳が届きました。新年を待つ真新しいページには、どんな出来事が記されることでしょう。

コロナの感染状況が落ち着く中、街や観光地に人が戻りつつあります。十二月、二つのイベントに参加しました。JA古川女性部大会記念演奏会「スマイルコンサート」では、なじみのある音楽から民謡まで幅広い生演奏に時の経つのを忘れて聞き入りました。「わいわい茶論」スペシャル寄席では、地元なまりを交えたテンポの良い落語と漫才に、会場は終始笑いに包まれ楽しいひと時を過ごしました。行動の自粛が長く続きましたが、コロナ禍前の日常が早く戻ることを願っています。

十一月末には「第40回JA宮城県大会」が開催されました。40回目の節目となる今回のメインテーマは「夢ある農業・農村の創造」です。「**不**断の自己改革」を継続し、JAを取り巻く厳しい環境を事業の変革・創出の機会と前向きに捉え、未来志向で進むことを確認しました。取組みの成果については機会をとらえて組合員皆様に報告して参りますので、よろしくお願ひします。

(猪股常務)

笑いで疫病を吹っ飛ばせ！ 「わいわい茶論」特別企画

11月10日、古川のパレットおおさきでJA古川型福祉活動わいわい茶論の特別企画として「落語と漫才の笑(シヨ)タイム」を開きました。地域高齢者を対象に「笑いで疫病を吹っ飛ばせ！」と題し、落語と漫才の鑑賞会を実施しました。

この日は114人が来場。六華亭遊花さんの東北弁で語る落語と宮城県出身のお笑い芸人二ードルの宮城弁を交えた漫才で、会場には終始笑いが溢れていました。



二ードルのお2人



六華亭遊花さん



↑大爆笑の来場者



←JA常勤役員から「ささ結」を贈呈しました

来場者は「今日の寄席を楽しみにしていた。たくさん笑って楽しい時間を過ごせた」と笑顔で話していました。六華亭遊花さんと二ードルの2人には、JA管内産の「ささ結」をプレゼントしました。

このイベントは、平成30年、31年に引き続き3回目の開催。コロナ禍で人数制限を設けましたが、予定を上回る応募があり、大変好評でした。

JAでは、高齢組合員のサポートと地域高齢者が集う場づくりによって、健康寿命の延伸を図ることを目的に「わいわい茶論」を様々な形で実施しています。

東京都台東区の学校給食に JA管内産の「ひとめぼれ」

大崎市の姉妹都市である東京都台東区の学校給食で、新たにJA管内産の「ひとめぼれ環境保全米」を使用しています。今年10月の新米からスタートし、年間50トンを使用する計画です。今後も継続的に使用する見込みで、区内の小中学校や幼稚園などで約1万7200人に提供されます。

JAの担当職員は「都市部の子どもたちにも古川の『ひとめぼれ』を食べてもらえて良い食育の機会になる。大人になっても古川産米を食べてほしい」と期待を込めます。

市では昭和63年から新米を贈呈しており、7年前からはブランド米「ささ結」を贈呈しています。11月11日には、「ささ結」の新米贈呈式を開き、伊藤康志市長とJAの佐々木浩治専務が同区を訪れ、伊藤市長が児童の代表に新米2.1トンを贈呈しました。



台東区の児童に「ささ結」の新米を贈呈した伊藤市長(中)

新米購入で生産者を応援

大崎市職員と地元企業

大崎市は、令和3年産米の概算金が大幅に下落したことを受け、生産者応援企画を実施。職員がJAを通して市内産の新米を購入しました。

同市が農家の収入が減少していることや営農意欲が低下しているため、米の消費拡大につなげる目的で実施したもの。JA古川と新みやぎ(みどりの地区本部、いわでやま地区本部)を通して「ささ結」や「ササニシキ」、「ひとめぼれ」など合わせて660^円、27万7000^円分を購入しました。

同市の担当職員は「市職員もできることから応援したい。贈答用として購入した人もいるので、市外の方にも大崎産米が広がれば嬉しい。地元産のおいしい米をたくさん食べて農家にも元気になってほしい」と話していました。



JA職員から購入した新米を受け取る大崎市職員(左)

←購入した新米をJA職員から受け取るYKK APの社員(左)



道の駅おおさきの広田光駅長から購入した「ささ結」の新米を受け取る有坂課長(左)→

また、この企画は三本木にあるYKK AP株式会社東北製造所と古川のアルプスアルパイン株式会社でも実施し、地元企業として生産者を応援しました。

同製造所の業務管理部総務課の阿部理恵さんは「地元大崎市の生産者も大変な状況にあると知り、少しでも支援できればと参加した。厳しい状況だが、今後もおいしい農産物を作りたい」とエールを送りました。

アルプスアルパイン株式会社では、JAを通して道の駅おおさきで購入できる「ささ結」特別価格クーポンを社員約2400人分発行。11月30日までに希望者が購入しました。

同古川総務課の有坂成課長は「米価下落で農家が苦しい中、この地域で55年お世話になっている私たち企業も役に立ちたい」と思いを語りました。

次期作緊急支援の活用へ

組合員宅を訪問しサポート

大崎市が実施する「令和3年度主食用米次期作緊急支援事業」を該当する組合員が全員活用できるように、JA職員が組合員宅を一軒ずつ訪問して事業の説明と申請書の回収をし、手続きをサポートしました。

訪問時に申請書を提出できなかった人向けには、地区ごとに申請受付を8日間、6会場で実施し、申請を促しました。

この事業は、同市が令和3年産米の概算金が大幅に下落したことを受け、4年産の主食用米を継続的に生産する農業者や農業団体に耕作面積10^アあたり4000^円を支援するもの。次期作に係る種もみや肥料代などの経費の一部を緊急的に支援し、市内の農業を持続させる狙いです。

支援金額は、3年産の生産の目安の面積に応じて支援され、12月下旬までに組合員のJA口座に振り込まれる計画です。



組合員に緊急支援事業の説明をするJA職員(右)

家の光記事活用体験を発表

女性部大会(家の光大会)

女性部は11月5日、古川のパレットおおさきで令和3年度JA古川女性部大会(家の光大会)を開きました。12月に開かれる宮城県家の光大会にJA代表として出場する高倉支部の佐藤順子さんが、「家の光」記事活用体験を発表しました。

この大会には、女性部員84人が参加。佐藤さんは「素敵な出会いに感謝」と題し、地域での活動や体験を発表しました。「家の光」はコロナ禍でもおうち時間を楽しく過ごせる記事が満載。もっと若い世代にも購読を広めたい。これからも『家の光』を参考に、楽しく女性部活動をした」と話していました。



「家の光」記事活用体験を
発表する佐藤さん



女性部員84人が参加しました。



記念演奏をするアンシャンテの3人



最優秀賞を受賞した作品
「秋の味覚『キャラおにぎり』」

記念演奏会では、演奏者のアンシャンテが「スマイルコンサート」としてクラリネット、ヴァイオリン、ピアノの演奏を披露しました。

会場では、手作り作品展も実施。女性部手作りの小物や衣類などを展示しました。

また、JAみやぎ女性組織協議会が開いた「おにぎり巻きずしコンテスト」でおにぎり部門の最優秀賞を受賞した、宮沢支部の羽田美恵子さんに表彰状を授与しました。

このコンテストは、コロナ禍で米の需要が減少している米生産者を応援しようと初めて企画されたもので、おにぎり部門23点、巻きずし部門20点の応募がありました。

大豆の収穫始まる

天候に恵まれ高品質

県内有数の大豆産地であるJA管内で10月29日、大豆の刈り取り作業が始まりました。

「タンレイ」を約11畝に作付けしている古川の農事組合法人「大地・西荒井」は、汎用コンバインを使って刈り取りました。

今年台風や大雨の被害がなく、天候にも恵まれ、播種後から生育は順調に進みました。同組合代表理事の畑山敏昭さんは「昨年は湿害にあったので、JA指導の下、排水対策を十分にしました。草丈も十分に高品質な大豆が期待できる」と話していました。



大豆の収穫作業をする生産者

JA管内では今年度、「タンレイ」「ミヤギシロ×」「きめさやか」を約1254畝で栽培。11月28日から乾燥、調製作業をするJA大豆センターを稼働させており、2470トを受け入れる計画です。

後列 左から 手代木弘さん 手代信治さん 阿部仁一さん 高橋正治さん
前列 左から 瀬戸初雄さん 藤原敏之さん 藤原賢治さん 高橋克則さん

夢の作り手
夢職人

大崎市古川大崎

伏見要害営農組合

ふし み よう がい

平均反収300^キを超えへ 「基本」を大切に

◆同組合は昨年度、ミヤギシロメの平均反収が312^キ、1・2等級率が88.1%という快挙を成し遂げました。大豆の収量、品質、栽培面積などを審査する「令和2年産ふるかわ大豆栽培共励会」では、ミヤギシロメの部（10^キ以上）で最優秀賞を受賞しています。
◆今回は、組合代表の高橋克則さんにお話を伺いました。

●主な仕事内容

営農組合として大豆の「タンレイ」と「ミヤギシロメ」を25^キで栽培しています。作業は品種ごとに2班に分かれて行い、11月中旬に収穫作業を終えました。

●就農のきっかけ・始めた時期

古川で圃場整備事業が進んできた平成10年頃に集落で大豆を生産していた農家や地域・JAの役員等をしてきた人が集まって営農組合を結成しました。

●苦労していること・嬉しいこと

やはり収量が多く取れた時は嬉しいです。組合の皆さんとコミュニケーションを取りながら協力して作業を行い、苦労は感じないよう努力しています。皆で集まって会話することは良いことですね。

●こだわり・心がけていること

「基本」を大切に作業することです。栽培に慣れてくると疎かになりがちですが、播種時には種が蒔かれているかを確認しながら作業することや、除草剤の散布は適期に行うことなどを心がけています。

●やりがいを感じる点

収量や品質が良く、結果が目に見えた時です。昨年の「ふるかわ大豆栽培共励会」では最優秀賞をいただき、嬉しかったです。

●今後の目標

農業は「信用」が第一です。これからもJAを通して販売した大豆や米、野菜、牛肉などを消費者から再度注文・購入いただけるよう、良い物を作り続けたいです。



今年も皆で協力・努力し、
一生懸命栽培しました。
努力の結晶をぜひ、食べて
みてください。



い 広 場

二人三脚

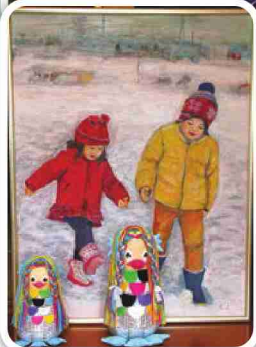
趣味の時間を大切に

大崎市古川新田

鈴木

久美子^{くみこ}さん (67)

進^{すすむ}さん (68)



久美子さんが描いたお孫さんの油絵とアマビエの人形

お互いに好きなことを尊重し合い、あまり干渉しないことですね」と笑顔で話すお二人です。

今年で結婚42年目の進さん、久美子さんご夫婦。進さんは歴史探訪が趣味で、高校の恩師と友人の3人で出かけます。また、気の合う友人や会社のOB達とのゴルフも楽しんでいきます。2人のお孫さんがおり、「私は遊具にされ遊ばれていますが、本当にかわいいです」と笑顔を見せます。久美子さんは22年前に油絵を始め、サークルや愛好団体にも所属し、河北美術展など年間7つの展覧会に出品しています。最近では、アマビエの人形をデザインして作り、新聞に掲載されてからは、口コミで広がってこれまで177個を作りました。「20年前にアトリエを増築してもらいました。描いた絵に囲まれて、コーヒーを飲んだりおしゃべりしたりするのが至福のひとつです」と話します。

お二人の出会いは、鳴子のこけし館。「初デートは横浜の山下公園で、中華街では豪華な料理をご馳走になりました」と久美子さんは当時を振り返ります。

進さんが「結婚後1年間は単身赴任で横浜にいましたが、入院することになった時、妻がすぐに駆けつけてくれました。家族みんなの健康管理をしてくれ、本当に感謝しています。これからも健康第一で好きなことを続けてほしいです」と話すと、久美子さんは「夫は退職を機に、両親の手伝いをしてくれました。今はおいしい野菜を試行錯誤しながら作ってくれて嬉しいです。月に何回ゴルフに行ってもいいですよー!」と思いを語ります。

そんな仲の良い鈴木さんご夫婦に、二人三脚の秘訣をお聞きしたところ「子ども達が家を離れてからは、夫を愛称で呼んでいます。

大きくなあれ

大崎市古川宮沢 千田 虎徹^{こてつ}くん (6才) (左)

粹^{いなせ}世^せちゃん (4才) (右)

彩^{いろは}晴^はちゃん (1ヶ月)



思いやりがあり、頭脳派の虎徹くん。保育園では、発表会に向けてリトルマーメイドの劇と合唱の練習をしています。楽器演奏も披露するそうで「スネアドラムをやります!」と話していました。最近はパパとゲームをするのに夢中です。将来は「消防士になりたい!」と教えてくれました。

天真爛漫で肉体派の粹世ちゃん。保育園の発表会で不思議の国のアリスをするので、練習を頑張っています。最近、保育園でハロウィンパーティーをしたそうで、「幽霊になった!」と話します。大きくなったら「プリンセスのエルサとアリエルになりたい」と可愛らしく話していました。

10月に生まれたばかりの彩晴ちゃん。1ヶ月が経ち、ミルクをたくさん飲んで大きくなりました。泣いていると虎徹くんや粹世ちゃんが駆けつけてくれるそうです。

ご両親は「自分らしく真っすぐに育てほしい」と話していました。

ふれあ

お便り紹介

コロナも落ち着き、少し遠出して菊祭りに行ってきた。とても綺麗でした。 T・Y(68才)

◇コロナ新規感染者も減少傾向と明るい兆しが見え始めてきたこの頃、菊祭りは最高でしたね！出かけたい時に出かけられる普段通りの生活に…もう少し頑張らしましょう！

新米まつりに出掛け、おいしい牛肉を購入しました。家族が多いので、すぐ食べ終わりましたが、やわらかく、美味しくいただきました。来年もよろしくお祈りします。 T・S(66才)

◇今年の新米まつりは大盛況で、新米も牛肉も完売するほどでした。古川産の仙台牛は、どれも最高に美味しい牛肉です！ぜひ、またご購入ください！

11月3日に気仙沼大島大橋を渡り、大島に行ってきました。すばらしい景色を見ることができ、感動の連続でした。 M・A(66才)

◇私も復興のシンボルである大橋の開通当初、大島に渡り、絶景に感動しました。朝ドラのロケ地にもなって全国に素敵な気仙沼大島を知ってもらえて嬉しいです。

7、8年前に「はちや丸」の柿の木を購入しました。今年は今までにない位の大豊作でした。が、我が家の干し柿はカラスの標的で、もうすぐ食べられる頃かなと色合いを見ているうちに目をつけられ残念です。 H・O(73才)

◇カラスに狙われるとは残念ですね。きっと美味しい「干し柿」だったからかもしれません。「干し柿」の食べ方も色々あるので、楽しんでください。

新米で作ったお餅を埼玉に住む孫たちに送って「ありがとう」の動画に心がほっこり。今度は何を送ろうかとじいじ、ばあばの楽しみになっています。 Y・N(60才)

◇お孫さんからの「ありがとう動画」、可愛らしい姿が目につかびます。遠方にお住まいのお孫さんたちも、じいじとばあばからの贈り物を楽しみに待っていると思います。

秋から冬へと変わりゆくこの頃。衣服をこまめに調整しながら寒くなる季節を乗り越えたいです。 K・S(41才)

◇あっという間に冬ですね。皆で一緒に乗り越えましょう！

このコーナーでは皆さまからの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしております。素敵なお写真、絵手紙なども是非お寄せください。Eメールの方はこちらまで: info@jafurukawa.or.jp

二重枠に入った文字を、A→Eの順にできる言葉は何でしょうか？

1	6	8			16	19
2				13		
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4				15	18	
5			12			

タテのカギ

- ① オイルシヨックともいわれる——危機
- ② 分度器で測ります
- ③ 栗の実のトゲトゲ
- ④ 春の七草の一つ。ダイコンのことです
- ⑤ 遊園地で——コースターに乗った
- ⑥ おでんに添える黄色い薬味
- ⑦ 年下の女きょうだいのこと
- ⑧ 屋外で行うことも多い教科
- ⑨ ミカンのものは手でむけます
- ⑩ おしゃれな——でランチを楽しんだ
- ⑪ 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」と

ヨコのカギ

- ① 1月の第2月曜日は——の日。国民の祝日です
- ② 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
- ③ 下手な鉄砲も——撃ちや当たる
- ④ 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- ⑤ 水が混じって軟らかくなった土
- ⑦ これが三つで三振
- ⑧ 土を盛り上げて作ります
- ⑨ 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- ⑫ 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- ⑬ 果物——を使ってリンゴをむいた
- ⑭ 遠回りをする
- ⑯ 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
- ⑰ やっぱり自分の——が一番落ち着く

頭の体操 パズル

11月号パズルの答え

プレゼント
A B C D E

ク	レ		ア	マ	ト	ウ
2	タ	イ	ヒ	ト	ナ	リ
	ニ		バ	ネ		カ
		7	ジ	チ	ン	19
3	ナ	ヤ		ガ	ラ	ダ
4	マン					20
5	エ	フ	ロ			21

当選おめでとうございます！

- 11月号の当選者●(正解者は38人でした)
- 東部支店 佐々木 ゆり子 さん
 - 西部支店 佐々木 祐子 さん
 - 南部支店 千田 まつ子 さん
 - 南部支店 鈴木 良則 さん
 - 北部支店 岡本 道子 さん

パズル応募の際、郵便料金が不足している場合はお受け取りできませんので、お間違いないようご注意ください。(料金は63円です)

パズル応募方法

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号・身近な話題・JAへのご意見・本誌のご感想等を記入の上ご応募下さい。

正解者の中から抽選で5名様にエコーブマーク品「伝統の压榨法 純正ごま油」をプレゼントします。締切は12月13日の消印まで。



〒989-6171 大崎市古川北町三丁目10番36号
JA古川 総務部組織広報課

※ご応募に際し取得した個人情報は本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。

カルチャー教室「健康講座」に参加してみませんか？

家庭で簡単に組み立てる運動と健康に関する講話をご紹介します！

日時 (全5回) 11:00~12:00
 第1回 令和4年1月13日(木)
 第2回 令和4年1月20日(木)
 第3回 令和4年1月27日(木)
 第4回 令和4年2月 3日(木)
 第5回 令和4年2月10日(木)

場所 泰功フィットネスジム
 (大崎市古川小泉字上沢目21)
 講師 泰功フィットネスジム
 インストラクター 永塚いづみ先生

募集定員 JA古川管内にお住まいの方 20人程度
 会費 無料
 準備物 マスク、飲み物、タオル、動きやすい服装、
 5本指ソックス(上履き不要)

お申込み・お問い合わせ先
令和3年12月24日(金)までお申し込みください。
 総務部組織広報課 TEL 23-6511 担当 高橋

「支店でわいわい茶論」

- 会場・月日：
 南部支店・北部支店 **12月15日(水)**
 東部支店・西部支店 **12月16日(木)**
- 時間：9:00~12:00

【おうちで「わいわい茶論」】

- ・脳トレ問題
 楽しみながら、物忘れ・認知症を予防する
 「脳トレ」問題集を用意しました。

・手作りコーナー
「ぬり絵で年賀状」
 状況に応じて製作に取り組んでいただ
 けますが、出来るだけおうちで手作りの
 時間を楽しんでください。

※新型コロナウイルス感染予防のため、
 内容を変更する場合があります。

お問い合わせ先 総務部組織広報課 TEL 23-6511



お歳暮・ご年始に！JA古川のギフトセット

年末年始のご挨拶、日頃の感謝の気持ちをJA古川のオリジナルギフトでお届けしてはいかがでしょうか？
 JA古川管内で収穫された大豆・小麦・ササニシキを原料にした地産商品です。

- ①詰め合わせギフト **税込3,200円**
 ・ササニシキ米粉入りうどん「想里」^{ふるさと} 200g×12袋
 ・ふるかわマルマメつゆ 500ml×1本

- ②ササニシキ米粉入りうどん「想里」^{ふるさと} 化粧箱入り
 200g×12袋入り **税込2,800円**

- ③古川^{ほんもの}美味うどん 化粧箱入り
 250g×12袋入り **税込1,950円**
 ※いずれもJA販売価格

お問い合わせ・ご注文先
 経済部生活課 TEL 52-5116



JA古川 地場産大豆使用 みそ・しょうゆセット

ササニシキ・ひとめぼれの誕生の地として知られる宮城県古川は、日本有数の大豆産地でもあります。

その安全・安心・良質な宮城県産大豆・小麦を使い醸造した、やや甘口のまろやかなしょうゆです。風味豊かな味と香りをお楽しみ下さい。

【お申し込み先】

東部支店営農課 TEL 22-2207
 西部支店営農課 TEL 26-2511
 南部支店営農課 TEL 52-2211
 北部支店営農課 TEL 28-1121
 経済部生活課 TEL 52-5116

JA古川産 みそ・しょうゆセット

1ℓ×1本 みそ1kg×2個 化粧箱入
 (うまくちしょうゆ・特製仙台みそ・白こうじみそ)

価格 **1,650円** (税込み)



令和4年1月11日(火)より

東部支店(敷玉)と古川駅前出張所(本店会館1階)が統合し、東部支店として本店会館1階で新たに営業を開始します!

尚、東部支店営農課は現店舗で引き続き営業します。

1. 営業開始日時 **令和4年1月11日(火) 8:30**
【金融窓口の業務開始時刻は9:00からとなります】
2. 統合後の東部支店店舗
 金融・共済課 大崎市古川北町三丁目10番36号(本店:現古川駅前出張所)
TEL23-6521
 営 農 課 大崎市古川石森字宮崎45(現東部支店)
TEL22-2207

現在の東部支店と古川駅前出張所は統合作業のため、
令和4年1月7日(金)は15:00で業務を終了させていただきます。

3. ATMの営業終了
 営業を終了するATM
 ○現 東 部 支 店 大崎市古川石森字宮崎45
 ○旧古川駅前出張所 // 駅前大通一丁目5-18(ふるさとプラザ隣接)
 ○旧 長 岡 支 店 // 荒谷字小道28
令和4年1月7日(金) 15:00で営業を終了させていただきます。

金融業務の年末・年始休業

金融窓口業務 【年末・年始休業】 令和3年12月31日(金)より令和4年1月3日(月)まで

キャッシュコーナーの稼働時間

	12/28 (火)	12/29 (水)	12/30 (木)	12/31 (金)	1/1 (土)	1/2 (日)	1/3 (月)	1/4 (火)
東部支店、西部支店 南部支店、北部支店 ふるさとプラザ (旧古川駅前出張所) 旧長岡支店、本店 (Aコープ古川店)	通常稼働 8:45~21:00			9:00~17:00				通常稼働 8:45 ~ 21:00

通帳、ご印鑑、キャッシュカードの
いずれか1つでも紛失された場合



JAバンク・キャッシュカード紛失共同受付センター
フリーダイヤル 0120-913-107

来月の税務相談会

- 相談日 **令和4年1月21日(金)**
- 相談時間 14:00~(予約制です)
- 相談会場 本店1階
- お申し込み・お問い合わせ先
完全予約制です。お早めに最寄りの店舗にお申込み下さい。

年金来店感謝デー

本JAで年金をお受取のお客様へご来店の感謝を込めてプレゼントをご用意いたしました!

- 開催日 **12月15(水)、16日(木)**
- 場 所 JA古川各支店、古川駅前出張所
ご来店お待ちしております!

令和3年産米の全量出荷をお願いします！

【令和3年産米集荷積上げ運動実施中！】

3年産米の全量集荷に向け自家用米等お早めにご確認のうえ、一俵でも多くの出荷にご協力をお願い申し上げます。

尚、出荷契約米の出荷期限は**令和3年12月末日**となっております。期日を超えた米穀については、需給状況に応じた買取米穀として取り扱いますので、お早めに出荷願います。

全国のお客様が皆様のお米を待っています！宮城米（JA古川米）は家庭用をはじめ外食・中食用途として広く使用され全国の多くのお客様に愛されています。

冬の あったかスマイル キャンペーン
2021年12月1日(水) ▶ 2022年1月31日(月)

宮城県内JAの灯油を買って当てよう!

鍋賞
国産牛すき焼き用 肩ロース600g **151名様**

灯油50ℓ以上 お買い上げ伝票で ご応募ください。合計で**533名様**にプレゼント!

銅賞・水族館賞の抽選ではずれた方を対象に

Wチャンス賞
特選品詰合せ **302名様**
ジヤムはお選びいただけません。

水族館賞
仙台うみの杜水族館 入場券 **80名様**
ペア740組

肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせいたします。(敬称略)

農林水産祭参加第61回仙台牛枝肉共進会 (11月9日)
チャンピオン賞 小高 栄 (南部支店 三本木)

令和3年度「仙台牛」地域銘柄協議会枝肉共進会 (11月19日)

優 秀 賞 千葉 孝彦 (東部支店 敷 玉)

JA古川肉牛部会第61回肉牛枝肉研究会 (11月24日)

チャンピオン賞 小高 栄 (南部支店 三本木)

最 優 秀 賞 小高 栄 (南部支店 三本木)

優 秀 賞 和田 峰雄 (東部支店 中央)

優 秀 賞 結城 猛夫 (西部支店 志 田)

菅原 清一 (西部支店 東大崎)

伊藤 文明 (西部支店 東大崎)

高橋 博行 (南部支店 三本木)

高橋 俊悟 (南部支店 三本木)

子牛市場成績(本JA分) 令和3年11月18日 みやぎ総合家畜市場(税込価格)

性別	頭数	平均価格 (円)	平均体重 (kg)	前月の平均価格(円)	前年同期 (円)
牝	17	750,588	299	635,189	733,081
去勢	17	739,265	307	639,650	815,604
合計	34	744,926	303	636,782	782,595

今月の子牛市場開催日(古川上場日は14日)

12月14日(火)・15日(水)・16日(木)

農林水産祭参加 仙台牛枝肉共進会で三本木の小高さんがチャンピオン賞

JA全農みやぎが11月9日に仙台市中央卸売市場食肉市場で開いた「農林水産祭参加第61回仙台牛枝肉共進会」雌牛の部で、三本木地区の小高栄さんの「さくらひろ」がチャンピオン賞に輝きました。

審査員長を務めた日本食肉格付協会東北支所の神邊健一所長は「肉量が豊富で脂肪は十分。光沢、ねばりが良く、しまりが良かった」と好評しました。

小高さんは、子と孫の3世代で参加。「仙台牛として出荷できるような技術を孫の代までつないでいきたい」と語りました。



小高栄さん(中)と子の和彦さん(左)、孫の直樹さん(右)

退職者紹介

11月30日付 定年退職

佐々木 修

(北部支店金融課長)



永きにわたり、JA事業にご尽力いただきありがとうございました。()内は旧所属

昭和55年に旧古川市農協に入組。合併後は平成10年4月より富永支店営農経済課営農係、16年2月より購買部付課長補佐、19年4月より営農部生産資材課長、30年4月より北部支店金融課長【12月1日より金融共済部共済課共済係(定年退職者再雇用)】

人事異動

本JAは、12月1日付で以下の通り人事異動を行いました。()は旧所属

金融共済部長兼古川駅前出張所金融課長兼共済課長	高門 郁男	(金融共済部長)
経済部生活課生活係	橋間 憲昭	(営農部営農企画課営農企画係)
営農部販売課長補佐	山口 正太郎	(営農部営農企画課出向)
営農部営農企画課営農企画係	澤田 貴紀	(北部支店営農課営農経済係)
北部支店金融課長	小松 麗希	(金融共済部古川駅前出張所金融課長兼共済課長)
北部支店営農課営農経済係	後藤 瑞希	(営農部営農生産課営農生産係)

理事会だより

第13回理事会 令和3年10月28日(木)

- 第1号議案 令和3年度第2四半期実績の検討について
- 第2号議案 経理規程の一部改正について
- 第3号議案 余裕金運用規程の一部改正について
- 第4号議案 信用事業方法書(内国為替取引)の一部改正について
- 第5号議案 信用事業方法書(金銭債権の取得又は譲渡及びこれに付帯する事業)の一部改正について

- 報告事項
- (1)令和3年度上半期内部監査実施報告について
 - (2)令和3年度第1回検証委員会の開催結果について
 - (3)本店移転先等検討委員会の開催結果について
 - (4)内部統制(コンプライアンス・プログラムを含む。)及びリスク管理に係る取組状況について
 - (5)反社会的勢力認定結果の定期報告(第2四半期)について
 - (6)組織犯罪等の防止に係る対応状況(第2四半期)について
 - (7)「不祥事未然防止のためのPDCAサイクル」の報告について
 - (8)第40回JA宮城県大会の開催について
 - (9)「大崎市指定PCR検査所」の設置について
 - (10)余裕金の運用状況について
 - (11)JAバンク宮城ローンセンターの業務実施状況について
 - (12)預金施設における農林中央金庫との利用率設定(事業運営モデル)の更新について
 - (13)令和3年度産米集荷数量について
 - (14)大豆センターの運営について
 - (15)組合員の加入及び脱退の状況について
 - (16)9月末主要事業の実績について
 - (17)令和3年度産米概算金下落にかかる農林業災害対策資金の対応について
- その他
- (1)事研修の開催について
 - (2)賃貸住宅管理者登録申請に係る略歴書への署名について

JA古川 無料年金相談会

年金専門の社会保険労務士による無料相談会です

年金はいくら位もらえるの?

年金は何歳からもらうと得なの?

働きながら年金をもらえるの?

これから年金をもらう方!
現在、年金をもらっている方!
どなたでもお気軽にご相談ください!

■日時 1月14日(金)・1月15日(土)
9:00~15:00《予約制》

■場所 JA古川本店
大崎市古川北町三丁目10番36号 TEL 23-6515
担当:金融課 佐藤・山川

- ご来店の際は、下記のものがあるとより詳しい相談ができます。
- ①年金手帳(本人・配偶者 基礎年金番号通知書添付)
 - ②年金証書(基礎年金番号が記載された新証書と旧証書)
 - ③年金定期便 ④最近の給与明細等(現在お勤め中の方)
 - ⑤雇用保険被保険者証(コピーでも結構です) ⑥認印

JA古川の概況

(令和3年10月31日現在)

正組合員戸数	4,916戸
准組合員戸数	2,151戸
正組合員数	8,175人
准組合員数	2,475人
出資金	1,440百万円

元々ネコ好きなのですが、最近特にネコ愛が加速しています。自宅では飼えないので、組合員の皆様のお宅にお邪魔した際、可愛いネコちゃんがあると、本当に嬉しいです。

本物のネコはもちろん大好きですが、近年のネコブームに伴い、ネコグッズにも惹かれるようになりました。最近の一番は、ネコの顔の形をした「ねこねこ食パン」です。見た目の可愛さだけでなく、味も最高です。皆様のご自宅にいるネコちゃんや素敵なネコグッズがあったら、ぜひご紹介をお願いします！(広報担当)

ひ・ふ・こ・い・じ・ふ

今後の主な行事予定

12月 9日	ヘルシークッキング
24日	第15回理事会
29日	園芸振興会納会
31日~1月3日	年末年始休業



▼永井智(ながい・ともかず)茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)オーナーシェフ

作り方

- (1) 土鍋にさんしょう以外の材料を並べる。
- (2) Aを合わせて土鍋に注ぎ、ふたをして中火にかける。
- (3) 材料に火が通ったらふたを取り、材料を皿に盛り付け、お好みでさんしょうを振り出来上がり。

いろいろなキノコと カキのみぞれ鍋

材料(4人分)

- カキ(水洗いして水気をふいておく)
.....250g
レンコン(皮をむいてすりおろしたもの)
.....200g
マイタケ.....1パック
足付きナメコ.....1パック
ヒラタケ.....1パック
シイタケ.....4個
ミズナ.....1/2把
きりたんぽ.....2本
ゴボウ(さがぎにする).....1本
さんしょう.....適宜
- A(合わせだし汁)
かつおだし.....1000ml
薄口しょうゆ.....100ml
みりん.....100ml
料理酒.....100ml



シェフ永井の
おすすめ



園芸振興会担い手部会「ぷらふる」の野菜を使用!

古川の飲食店3店舗が協働で創作したオードブルに、園芸振興会担い手部会「ぷらふる」の野菜を使った料理が盛り込まれています。ここでは、そのプロジェクトの内容をご紹介します。

3店舗協働オードブル創作プロジェクト 二代目 あおばあしがろう

長らくコロナ禍で歩みを止めず来られたのはお客様のあたたかい応援のおかげ。そこで、お客様への恩返しと、古川の食を盛り上げたいという思いから、仲よし2代目店主たち3店舗が集まり、協働オードブル創作プロジェクトを始動する事になりました!

和食の『青葉荘』イタリアンの『アシガル』洋食の『ガロオー』が集結し、豪華オードブル「2代目☆あおばあしがろう」を販売します!オードブルは美味しい大崎市のお野菜、お肉、お魚をふんだんに使用し、恩返し価格で創らせていただきます。

販売は全3回。1回につき30台限定です。販売担当店舗、オードブルの内容は回ごとに変わります。その都度ワクワクしてお料理をお楽しみ頂けると嬉しいです。どうぞお楽しみに~!

- ガロオー:「ぷらふる」のナス使用
11月20日(土)販売分 **好評につき完売しました!**
青葉荘:「ぷらふる」のネギ使用予定
1月22日(土)販売分 **好評につき完売しました!**



※オードブル画像は一例です

2022年2月19日(土)販売

オードブル
「2代目あおばあしがろう」
7,500円(税込8,100円)
5~6名様用 30台限定

ご予約はお電話で!
Vin-ya Jete' Ashigaru(アシガル)
古川七日町3-10-9(醸室内) TEL:0229-24-7341

緊急時
連絡先

- ◆生活課(葬祭)..... ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済課(交通事故のお問合せ) ☎23-6516 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)..... ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)